弘済寺かわら版

第31号
平成20年9月20日発行
弘済寺　王野千永編集
弘西寺131　0465(74)1717
弘済寺家寺　検索

弘済寺の仏さん

第9回
最終回

『地蔵菩薩』

弘済寺もうお馴染みになりましたね、弘済寺のお地蔵さん。七月には復興、十周年の記念すべき地蔵まつりが夜まで開催されました。夜の幻想的で、好評でした。（夜の声明ライブは開催されました。）

その弘済寺のお地蔵さんは鎌倉時代末期頃の作といわれています。この弘済寺ですから約七百年もの間、私達のご先祖様を見守りおり地蔵さんはなんでしょう？お地蔵さんはなんでしょう？私達にとって身近な存在です。私達の身代わりとなり苦しみを代わってくれる慈悲深い仏様です。

また、幼くして命を落とし、河原で苦しむ子どもを助けてくれると信じられています。よくお地蔵さんにかけられているよだれかけがあるでしょう。あれは、子どもの身代わりとなってくれるお地蔵さんへの親の思いがこめられているのです。

また、昔話にも出てくる六道地蔵さんは、道祖神信仰と、身近な場所に、六道輪廻、地蔵巡礼とが結びついてなりました。

仏教の中での地蔵菩薩は、如来グループである、仏様グループの中に属しています。

この世で修行中の身だという人が、悩んでいる人がいなくなるまでは、私達のそばで、見守ってくれていると誓い、私達の姿勢と、駄染みやすいお地蔵さんのようです。

手には宝珠で、その頭はツルツルね。

苦しみを取り除く欲しい物を出し、錫杖シャクジョウ：悪を追い払い、来た事を知らせる杖）を持っています。

弘済寺のお地蔵さんはお堂の中にお祀りしますが、是非お寺に来た時にはお堂へ足を運び手を合わせ、お七百年の歴史とともに歩んできたお地蔵さんを身近に感じて下さい。シャクシャク音が聞こえるかもしれませんよ。

「地蔵まつり10周年記念声明ライブ!!」

大黒のお茶の時間ですよ

伊豆で見つけた『サクサクあずき』その名の通り、サクサクした、あずきです。甘納豆と違い、甘すぎず、ついつい手が伸びる一品です。というのもこのサクサクあずき、フリーズドライなんです。このまま食べても（今も食べながら書いているんですけどね。）お湯に浸して、お汁粉風にしても、牛乳に入れてシリアル風にして食べても、ヨーグルトに入れてもぐ〜っぐっぐっ〜〜　あ〜とまらない。

- 正式名…木造地蔵菩薩座像
- 愛　称…お地蔵さん
- 造立年代…鎌倉時代末
- 縁　日…24日
- 真　言…オンカカビサンマエイソワカ

A.　Q.

☆みなさんからの質問に大黒がお答えします☆

おしえてちょーだい☆

地蔵まつりのちらしに「空の教え海の祈り」って書いてありましたが、あれは何ですか。

かわら版28号の真永法雨に書きましたが、住職が東寺真言宗の伝道標語募集で、応募した作品です。しかしながら、残念にも落選してしまいました。でも「空の教え海の祈り」これはとても素敵な標語だと思いませんか。ということで、弘済寺の伝道標語にしました。

さて、東寺の方の伝道標語は何になったのでしょう？なんと、手前味噌ですが、私の応募した「大師の心響き合う砂原管長による標語の染筆を頂きました。

慶弔一般ギフト取扱い
どんなことでもお手伝い致します。
なんと、大黒様お勧めの噂のドーナツ棒がシャディーにあるんです。お試しください。
シャディーたかはし
飯沢 6(74)-0135

足柄ハリカ HARIKA
ご法事のお返し物は品揃え豊富な
ハリカにお任せください。
飯沢 51-4　火曜定休（祝祭日は営業）
TEL0465(74)5211　Fax0465(72)0483

広告募集中!!
お申込は
0465(74)1717
王野まで

- 掲載規格　約3cm×6cm
- 配布数　約200部
- 発行回数　年6回
- 掲載料　1規格半期(3回) 3000円